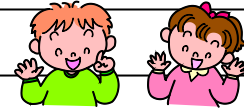




子どもたち一人一人が笑顔ですごす学校をめざして



どんな声をかけますか？

新聞の読者欄に次のようなことがのっているのが目に留まりました。

少し前に、中学生の男子がバスの中でお年寄りに席を譲ろうとしたところ、相手の方からひどい言葉を返され、ショックを受けたことを投稿していました。それに対する読者の方からの反響が大きく、たくさんの意見が寄せられたそうです。

その中のいくつかが紙面に載っていました。「同じ老人として恥ずかしい。ごめんなさいね。」という意見、「おじいさんに何か事情があったのかもしれない。自分は障害のある妹が席を譲ってもらってとてもうれしかった。」という意見、「マナーの悪い高齢者」についての意見など様々でした。

その中で、同じ中学生からの意見の中にこういうことが、書いてありました。「悲しい気持ちになり、人助けはもうしたくないと思っているかもしれません。でも、これからも続けてください。いつか人助けをしてよかったと思えるようになります。」とても立派な考えだと思いました。

自分が良かれと思ってしたことが人に受け入れてもらえないということは子どもも大人も人生の中で何度か経験していくことだと思います。その時に、自分の気持ちにどう折り合いをつけていくか。その後、どのように考え行動していくかということは生きていく上で大切なことの一つだと思います。

先程の新聞のことで、自分だったらこの中学生にどのように声をかけるか考えました。それを考えながら自分自身の生き方が問われているように思いました。みなさんならどのような声をかけるでしょうか。



私は、こう思うよ・・・



各学年の様子

6年生

家庭科の学習で、調理実習をしました。ジャガイモの調理で、班でメニューを決めてポテトサラダやジャガイモバーグなどをつくっていました。協力して楽しく調理をし、おいしそうに食べていました。



5年生

総合で1学期から取り組んできた「米作り」。今まで、田植え、草取り、案山子づくり、稲刈りと順調に進んできました。北九州市西部農政事務所の方にご指導をいただき、先日は牛乳パックを使って脱穀をがんばりました。



4年生

総合的な学習の時間で、堀川運河をきれいにするため、EMだんごづくりを行いました。慣れない作業でしたが、お互いに協力し合いながら、一人30個ずつ作り上げました。1月に堀川に持って行きます。



なかよし学級

百人一首に取り組んでいます。天方先生が読み上げる歌を真剣に聞き、すばやくとっています。はじめは難しく感じていた子ども達も、回を重ねるごとに上達してきています。12月9日には全校の希望者で百人一首大会が開かれます。



12月は特に気をつけましょう。交通安全

毎年12月になると交通事故の件数が多くなります。年末を迎えて気持ちが焦ったりあわてたりうかれたりして、注意が及ばなくなるからでしょうか。毎日のように交通事故のニュースがあります。大人も子どもももう一度気持ちを引き締め、交通安全に気をつけてまいりましょう。学校でも指導をしていきますので、ご家庭でもよろしくお願ひします。

